

秋冬野菜の生産（生育）・出荷状況について

（全国農業協同組合連合会）

[平成24年度第2回野菜需給・価格情報委員会資料]

1. 平成24年度産冬キャベツ(11月～3月)の出荷見通し

(1) 作付面積、生育状況の概要

平成24年10月末現在

	面積		出荷量 [※]		生育ステージ			今年の出荷見通し	
	計画 (ha)	前年 実績比	計画 トン	前年 実績比	播種時期	定植時期	出荷時期	出荷開始と本格出荷の時期	期間全体を通じた出荷見通し
全農千葉県本部	1,014	100%	39,860	103%	7/下～8/下	8/中～10月	9/下～3月	・出荷開始:9/下 ・本格出荷:11月～	・総体出荷量は、前年・3ヶ年平均を上回る見込み。
全農神奈川県本部	440	109%	21,848	131%	7/上～10/上	8/中～11/中	10/上～3月	・出荷開始:10/上 ・本格出荷:12月～	・期間トータルで、前年・過去3ヶ年を大幅に上回る出荷量を見込む。特に、作付け増となった3月が急増。
JAあいち経済連	2,507	100%	88,295	107%	7/下～8/下	8/中～10/中	10/中～4月	・出荷開始:10/中 ・本格出荷:11/上～	・期間トータルで、前年・過去3ヶ年を上回る出荷量を見込む。
その他	1,690	100%	55,723	120%					
対象県共販計	5,651	101%	205,726	112%					

※ 確定計画(H24年10月策定)の「対象県共販計」、「対象市場計」より作成。

○ コメント

作付面積	<ul style="list-style-type: none"> ・全農千葉:前年並み。 ・全農神奈川:春キャベツ(金系201)の出荷時期を前進させる推進をしており、3月出荷分の面積が増加。 ・愛知経済連:前年並み。
生育状況	<ul style="list-style-type: none"> ・全農千葉:夏場の猛暑の影響から生育は1～2週間程度の遅れとなったが、9月以降は適度な降雨があり、順調な生育で作柄は良好である。 ・全農神奈川:病害虫の発生も少なく生育は順調。 ・愛知経済連:9/30台風17号が愛知県を直撃したが、その後の天候も良く影響は限定的となっている。

(2) 主産県の月別出荷見通し

単位:トン

団体名	項目	11月	12月	1月	2月	3月	計
全農千葉県本部	24年見通し ^{※1}	11,350	9,360	7,150	6,850	5,150	39,860
	前年比	101%	108%	100%	105%	100%	103%
	3ヶ年平均 ^{※2} 比	112%	108%	114%	107%	91%	108%
全農神奈川県本部	24年見通し ^{※1}	3,225	3,396	5,327	4,640	5,260	21,848
	前年比	118%	98%	134%	115%	213%	131%
	3ヶ年平均 ^{※2} 比	139%	103%	145%	108%	142%	126%
JAあいち経済連	24年見通し ^{※1}	11,475	16,220	15,630	18,600	26,370	88,295
	前年比	117%	120%	107%	104%	99%	107%
	3ヶ年平均 ^{※2} 比	111%	104%	110%	110%	105%	107%
計 (上記3県)	24年見通し ^{※1}	26,050	28,976	28,107	30,090	36,780	150,003
	前年比	110%	113%	109%	106%	107%	109%
	3ヶ年平均 ^{※2} 比	114%	105%	116%	109%	106%	110%

※1:確定計画(H24年10月策定)の「対象県共販計」、「対象市場計」より作成。

※2:21~23年度の実績より作成。

○コメント

出荷見通し	本年も生育は概ね順調で、主産3県トータルでの出荷量は、前年・過去3ヶ年平均を上回る見込み。
-------	---

[平成24年度第2回野菜需給・価格情報委員会資料]

2. 平成24年度産秋冬だいこん(10月～3月)の出荷見通し

(1) 作付面積、生育状況の概要

平成24年10月末現在

	面積		出荷量 [※]		生育ステージ			今年の出荷見通し	
	計画 (ha)	前年 実績比	計画 トン	前年 実績比	播種時期	定植時期	出荷時期	出荷開始と本格出荷の時期	期間全体を通した出荷見通し
全農千葉県本部	880	100%	52,296	117%	①露地 8～12月 ②トンネル 11月	—	①露地 10/中～2月 ②トンネル 2～4月	・出荷開始: 10/中(平年並み)。 ・本格出荷: 11/上～(平年並み)	・年内どりは県内各産地とも生育が順調であることから、潤沢な出荷を見込む。 ・1月以降の出荷については、今後の天候によるが、前年・過去3ヶ年を上回る見込み。
全農神奈川県本部	568	100%	52,541	112%	①秋冬 9/上～10/上 ②春 9/下～10/中	—	①秋冬 11/上～2/中 ②春 2/中～4/上	・出荷開始: 11/上(平年並み)。 ・本格出荷: 11/中～(平年並み)	・1月以降の出荷については、今後の天候によるが、前年・過去3ヶ年を上回る見込み。
全農徳島県本部	284	100%	23,871	135%	8/下～10/下	—	11/上～3月	・出荷開始: 11/上(平年並み) ・本格出荷: 12/中以降(平年比やや遅い)	・面積は、ほぼ前年並みの見込みで、現時点で生育も順調なため、前年および3ヶ年平均を上回る見込み。
その他	1,502	101%	72,259	105%					
対象県共販計	3,234	100%	200,967	113%					

※ 確定計画(H24年9月策定)の「対象県共販計」、「対象市場計」より作成。

○ コメント

作付面積	<ul style="list-style-type: none"> ・全農千葉:生産者の高齢化により全般的にやや減少傾向にある。一部地区で増加となるため全体としては概ね前年並み。 ・全農神奈川:前年並み。 ・全農徳島:前年並み。
生育状況	<ul style="list-style-type: none"> ・全農千葉:8月～9/上までの高温干ばつで、播種作業や生育が遅れ、10/中～10/下出荷の産地では5～10日程度遅れている。 9/中以降は適度な降雨で生育は順調、11/上以降の年内出荷は潤沢出荷となる見込み。 ・全農神奈川:台風等の影響も無く、生育は概ね順調。 ・全農徳島:9月末の台風17号の影響が一部見られるが、大きな被害はない。全体的には、年明けの以降の播種比率がやや増加している。

(2) 主産県の月別出荷見通し

単位:トン

団体名	項目	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
全農千葉県本部	24年見通し ^{※1}	3,856	11,320	10,580	8,380	6,810	11,350	52,296
	前年比	94%	100%	115%	110%	130%	155%	117%
	3ヶ年平均 ^{※2} 比	116%	111%	110%	102%	109%	133%	113%
全農神奈川県本部	24年見通し ^{※1}	0	3,999	12,096	11,670	12,176	12,600	52,541
	前年比	0%	85%	107%	124%	108%	123%	112%
	3ヶ年平均 ^{※2} 比	0%	102%	102%	110%	104%	107%	105%
全農徳島県本部	24年見通し ^{※1}	155	1,435	5,305	6,550	6,585	3,841	23,871
	前年比	7750%	149%	164%	136%	107%	150%	135%
	3ヶ年平均 ^{※2} 比	7750%	107%	122%	132%	114%	121%	122%
計 (上記3県)	24年見通し ^{※1}	4,011	16,754	27,981	26,600	25,571	27,791	128,708
	前年比	96%	99%	118%	122%	113%	138%	118%
	3ヶ年平均 ^{※2} 比	119%	108%	108%	112%	108%	118%	111%

※1:確定計画(H24年9月策定)の「対象県共販計」、「対象市場計」より作成。

※2:21~23年度の実績より作成。

○ コメント

出荷見通し	昨年は、低温・少雨の影響で出荷数量が少なかったが、本年は台風被害も少なく生育概ね順調で、主産3県の出荷量は、3県とも前年・過去3ヶ年平均を上回る見込み。
-------	--

3. 平成24年度産たまねぎ(11月～3月)の出荷見通し

(1) 作付面積、生育状況の概要

平成24年10月末現在

	面積		出荷量 [※]		生育ステージ			今年の出荷見通し	
	計画 (ha)	前年 実績比	計画 トン	前年 実績比	播種時期	定植時期	出荷時期	出荷開始と本格出荷の時期	期間全体を通した出荷見通し
ホクレン	12,168	103%	245,510	122%	①極早生: 2月 ②早生: 2月 ③中生: 2月 ④晩生: 2月	①極早生: 4/中～4/下 ②早生: 4/下～5/上 ③中生: 5/上～5/下 ④晩生: 5/下～5/下	①極早生: 8/上～8/下 ②早生: 8/中～11/下 ③中生: 11/上～4月 ④晩生: 12/上～5月	・出荷開始:8月上旬(平年並み) ・本格出荷:9月以降本格出荷となっている。	概ね平年作となり、前年、過去3か年平均を上回る出荷となる見通し。
その他	3,639	103%	46,570	107%					
対象県 共販計	15,807	103%	292,080	120%					

※:確定計画(H24年10月策定)の「対象県共販計」、「対象市場計」より作成。

○ コメント

作付面積	・ホクレン :北見地区での雹害による廃耕面積が141haのため、当初面積12,309haから差し引いている。
生育状況	<p>・ホクレン:作型ごとの生育は以下のとおり。</p> <p>①極早生、②早生: 4月下旬以降天候に恵まれ、順調な定植となった。早魃傾向で推移したものの、概ね順調な天候推移となり、平年作～豊作傾向。</p> <p>③中生、④晩生: 5月上旬の降雨で定植作業が遅れ、生育期間が十分に確保されなかった圃場もある。早生と比べると作柄は劣り、概ね平年作。</p>

(2) 主産県の月別出荷見通し

単位:トン

団体名	項目	11月	12月	1月	2月	3月	計
ホクレン	24年見通し ^{※1}	52,740	57,110	43,900	47,900	43,860	245,510
	前年比	122%	123%	125%	117%	126%	122%
	3ヶ年平均 ^{※2} 比	114%	120%	116%	117%	118%	117%

※1:確定計画(H24年10月策定)の「対象県共販計」、「対象市場計」より作成。

※2:21~23年度の実績より作成。

○ コメント

出荷見通し	21~23年産は不作が続き、生食・加工向けともに十分な供給となっていなかったが、本年産については概ね平年作となり、十分な供給体制となる見通し。
-------	---

4. 平成24年度産冬にんじん(11月～3月)の出荷見通し

(1) 作付面積、生育状況の概要

平成24年10月末現在

	面積		出荷量 [※]		生育ステージ			今年の出荷見通し	
	計画	前年	計画	前年	播種時期	定植時期	出荷時期	出荷開始と本格出荷の時期	期間全体を通じた出荷見通し
	(ha)	実績比	トン	実績比					
全農千葉県本部	1,430	100%	44,090	106%	7/下～8/上	—	10/下～3月	・出荷開始: 10/下(平年並) ・本格出荷: 11/中～	・期間トータルで、前年・過去3ヶ年を大幅に上回る出荷量を見込む。
JAあいち経済連	219	98%	10,536	118%	8/上～9/上	—	11/中～3/中	・出荷開始: 11/中 ・本格出荷: 12月～	・期間を通して、少なかった前年を上回り、過去3ヶ年平均並みの出荷量を見込む。
全農長崎県本部	300	102%	13,115	129%	8/上～9/中	—	11/上～2/下	・出荷開始: 11/上(平年並み) ・本格出荷: 12/上～12/中(平年並み)	・期間トータルで、前年・過去3ヶ年を上回る出荷量を見込む。
その他	779	100%	26,357	105%					
対象県共販計	2,728	100%	94,098	110%					

※ 確定計画(H24年10月策定)の「対象県共販計」、「対象市場計」より作成。

○ コメント

作付面積	<ul style="list-style-type: none"> ・全農千葉: 前年並み。 ・愛知経済連: 高齢化による面積減少。 ・全農長崎: 前年比102%。
生育状況	<ul style="list-style-type: none"> ・全農千葉: 8月のゲリラ豪雨で一部地域で発芽不良散見される。その後、まき直しが行われたが、概ね順調な生育状況で作柄は良好である。 ・愛知経済連: 9月30日に台風が直撃したが、影響は限定的。 ・全農長崎: 台風16号(9/17)の影響により一部圃場で欠株等の被害が散見されたものの、適度な降雨もあり順調に生育している。

(2) 主産県の月別出荷見通し

単位:トン

団体名	項目	11月	12月	1月	2月	3月	計
全農千葉県本部	24年見通し ^{※1}	7,020	12,800	9,800	8,470	6,000	44,090
	前年比	94%	106%	109%	111%	110%	106%
	3ヶ年平均 ^{※2} 比	112%	109%	106%	111%	109%	109%
JAあいち経済連	24年見通し ^{※1}	320	2,360	2,825	3,255	1,776	10,536
	前年比	116%	114%	119%	118%	125%	118%
	3ヶ年平均 ^{※2} 比	87%	97%	103%	99%	102%	100%
全農長崎県本部	24年見通し ^{※1}	3,912	4,292	3,318	1,341	252	13,115
	前年比	131%	127%	135%	128%	96%	129%
	3ヶ年平均 ^{※2} 比	131%	114%	133%	97%	102%	121%
計 (上記3県)	24年見通し ^{※1}	11,252	19,452	15,943	13,066	8,028	67,741
	前年比	105%	111%	115%	114%	112%	112%
	3ヶ年平均 ^{※2} 比	117%	109%	110%	106%	107%	110%

※1:確定計画(H24年10月策定)の「対象県共販計」、「対象市場計」より作成。

※2:21~23年度の実績より算出。

○ コメント

出荷見通し	本年は概ね順調な播種、生育となっており期間を通じて前年、過去3ヶ年平均を上回る出荷量を見込んでいる。
-------	--

5. 平成24年度産秋冬はくさい(10月～3月)の出荷見通し

(1) 作付面積、生育状況の概要

平成24年10月末現在

	面積		出荷量 [※]		生育ステージ			今年の出荷見通し	
	計画 (ha)	前年 実績比	計画 トン	前年 実績比	播種時期	定植時期	出荷時期	出荷開始と本格出荷の時期	期間全体を通じた出荷見通し
全農茨城県本部	900	100%	29,898	93%	7/下～9/中	8/中～9/下	10/下～3月	・出荷開始:10/下 ・本格出荷:11/中～	・年内については、前年を下回り、過去3ヶ年平均並みの出荷量を見込む。
JAあいち経済連	207	96%	5,147	112%	9/上～9/下	9/下～10/中	10/下～3月	・出荷開始:10/下 (平年比やや早い) ・本格出荷:11/中以降～ (平年並み)	・年内については、台風の影響で少なかった前年を上回り、過去3ヶ年並みの出荷量を見込む。
全農兵庫県本部	190	112%	667	161%	9/上～9/下	9/下～10/上	11/下～3/上	・出荷開始:11/下 ・本格出荷:12/中～	・年内については、少なかった前年を上回り、過去3か年平均は下回る出荷量を見込む。
その他	788	100%	28,371	105%					
対象県共販計	2,085	100%	64,083	99%					

※ 確定計画(H24年9月策定)の「対象県共販計」、「対象市場計」より作成。

○ コメント

作付面積	<ul style="list-style-type: none"> ・全農茨城:前年並み。 ・あいち経済連:高齢化で減少。東三河のキャベツ・ブロッコリーへの転作は鈍化してきた。 ・全農兵庫:前年の高単価を受け、作付面積は、前年より増加している。
生育状況	<ul style="list-style-type: none"> ・全農茨城:夏場の早魃による生育遅れが懸念されていたが、その後好天が続き、適度な降雨もあったため、生育は回復してきている。 ・あいち経済連:台風の影響は少なく、天候・降雨に恵まれ、生育は順調。 ・全農兵庫:台風等の影響を受けている圃場があるが、時期が進むにつれ影響は小さくなっていく。

(2) 主産県の月別出荷見通し

単位:トン

団体名	項目	10月	11月	12月	計	1月	2月	3月
全農茨城県本部	24年見通し ^{※1}	3,035	11,407	15,456	29,898	1～3月については、 12月に別途確定計画を 策定する。		
	前年比	109%	86%	95%	93%			
	3ヶ年平均 ^{※2} 比	132%	94%	100%	100%			
JAあいち経済連	24年見通し ^{※1}	7	1,500	3,640	5,147			
	前年比	100%	101%	117%	112%			
	3ヶ年平均 ^{※2} 比	78%	96%	106%	103%			
全農兵庫県本部	24年見通し ^{※1}	0	82	585	667			
	前年比	#DIV/0!	155%	162%	161%			
	3ヶ年平均 ^{※2} 比	0%	122%	92%	94%			
計 (上記3県)	24年見通し ^{※1}	3,042	12,989	19,681	35,712			
	前年比	109%	88%	100%	96%			
	3ヶ年平均 ^{※2} 比	132%	94%	101%	100%			

※1:確定計画(H24年9月策定)の「対象県共販計」、「対象市場計」より作成。

※2:21～23年度の実績より算出。

○ コメント

出荷見通し	本年は台風被害も少なく生育概ね順調。主産3県トータルでの出荷量は、過去3ヶ年平均並みとなる見込み。
-------	---

6. 平成24年度産冬レタス(11月～3月)の出荷見通し

(1) 作付面積、生育状況の概要

平成24年10月末現在

	面積		出荷量 [※]		生育ステージ			今年の出荷見通し	
	計画 (ha)	前年 実績比	計画 トン	前年 実績比	播種時期	定植時期	出荷時期	出荷開始と本格出荷の時期	期間全体を通した出荷見通し
全農茨城県本部	710	102%	19,364	104%	8/上～11上	・8/中～9/下 ・11/上～12/中	・10/上～12月 ・2～4月	・出荷開始:9/下(平年並み) ・本格出荷:10/中～11月	・ほぼ前年・過去3ヶ年並みの出荷量を見込む。
JA静岡経済連	450	100%	12,405	98%	8/下～11/上	9/上～11/下	10/中～3/下	・出荷開始:10/中(平年並み) ・本格出荷:12～1月(平年並み)	・出荷量見込みは、前年、過去3ヶ年並み～微減程度。
全農兵庫県本部	858	99%	23,287	129%	8/中～2/下	9/上～4/上	10/中～5月	・出荷開始:10/中 ・本格出荷:12/中～12/下	・台風の影響で少なかった前年、過去3ヶ年平均を上回る出荷量となる見込み。
JA香川県	770	96%	14,946	105%	8/下～12/下	9/上～1/下	10月～3月	・出荷開始:10/上(平年より1週間遅い) ・本格出荷:11/下()	・前年をやや上回り、過去3ヶ年平均並みとなる見込み。
その他	1,697	102%	35,739	126%					
対象県共販計	4,485	100%	105,741	115%					

※ 確定計画(H24年9月策定)の「対象県共販計」、「対象市場計」より作成。

○ コメント

作付面積	<ul style="list-style-type: none"> ・全農茨城:放射能の風評被害等から生産意欲減退→作付減少となった昨年から回復し、2年前の作付け水準に戻っている。 ・静岡県経済連:前年並み。高齢化の影響から生産者数減少傾向だが、お茶からの転作および大型生産者の増加から面積維持。 ・全農兵庫:ほぼ前年並み。 ・JA香川県:10月～11/上出荷については減少の見通し。また生産者数も若干の減少の見込み。
生育状況	<ul style="list-style-type: none"> ・全農茨城:定植作業が遅れていたが、9月上旬以降に適度な降雨があり、遅れていた定植作業も一気に進み生育も回復した。 ・静岡県経済連:早魃・高温の影響で多少遅れが見られる程度、順調な生育。 ・全農兵庫:特に出荷時期の早いもので、台風等の影響を受けている圃場があるが、時期が進むにつれ影響は小さくなっていく。 ・JA香川県:初期の「露地」は台風16号(9/16・17)と降雨により定植が進んでいない。その後の「トンネル」は順次播種進んでいる。

(2) 主産県の月別出荷見通し

単位:トン

団体名	項目	11月	12月	1月	2月	3月	計
全農茨城県本部	24年見通し ^{※1}	9,306	1,942	679	1,040	6,397	19,364
	前年比	91%	131%	165%	93%	121%	104%
	3ヶ年平均 ^{※2} 比	98%	82%	127%	83%	109%	99%
JA静岡経済連	24年見通し ^{※1}	659	3,360	3,329	3,046	2,011	12,405
	前年比	72%	98%	100%	111%	92%	98%
	3ヶ年平均 ^{※2} 比	97%	96%	106%	100%	93%	99%
全農兵庫県本部	24年見通し ^{※1}	4,897	6,548	4,072	3,790	3,980	23,287
	前年比	128%	123%	107%	171%	138%	129%
	3ヶ年平均 ^{※2} 比	122%	128%	116%	127%	116%	122%
JA香川県	24年見通し ^{※1}	2,222	3,609	3,358	2,806	2,951	14,946
	前年比	98%	100%	104%	116%	107%	105%
	3ヶ年平均 ^{※2} 比	105%	101%	113%	99%	84%	100%
計 (上記4県)	24年見通し ^{※1}	17,084	15,459	11,438	10,682	15,339	70,002
	前年比	99%	112%	106%	126%	117%	110%
	3ヶ年平均 ^{※2} 比	105%	106%	113%	106%	103%	106%

※1:確定計画(H24年9月策定)の「対象県共販計」、「対象市場計」より作成。

※2:21～23年度の実績より算出。

○ コメント

出荷見通し	主産4県の合計では、期間を通じて前年、過去3ヶ年平均を上回る出荷量を見込んでいる。
-------	---